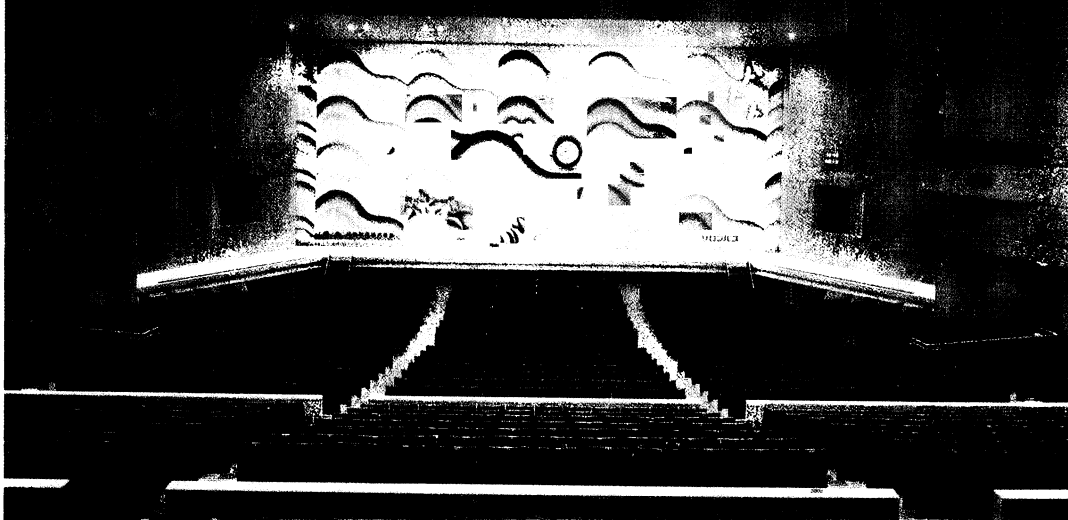


市民待望の市民文化会館 文化の殿堂 中央公民館が 開館

7月9日



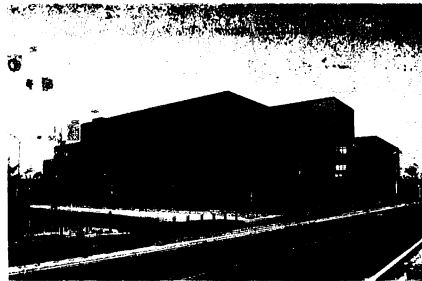
昨年の1月から、総事業費約25億円をかけて建設していました。市民待望の市民文化会館と中央公民館が、来る7月9日にいよいよ開館します。

両館は、市民のみなさんに文化活動などの集いの場を提供するとともに、優れた音楽や演劇、美術などを鑑賞できる機会を設け、市民の文化向上や福祉の増進に役立つ施設としてつくられました。

なお、両館の概要は次のとおりです。

〈所在地〉宿町807番地17 (☎ 51423)
〈敷地面積〉6,460平方メートル
〈構造〉鉄骨・鉄筋コンクリート造
および一部鉄骨造地下1階・地上4階
〈建築面積〉3,440平方メートル
〈財源の内訳〉○国庫補助金1億5,600万円
○県費補助金2,874万円
○市債(年金積立金還元融資)10億7,000万円
○基金(寄付金を含む)3億3,500万円
○一般財源9億3,017万8,000円

▶東北側から見た全景
▲客席後部から見た市民文化会館の大ホール



文化・芸術を生みだす泉として



鳥栖市長 原 忠實

待望久しかった鳥栖市民文化会館と中央公民館がめでたく落成・開館の運びになりました。

私は、5万4,000市民の皆様とともにこの喜びをわかち合い、また同時に関係各位の多大なご協力に対し、心から感謝の意を表する次第でございます。

計画に着手して以来3年半の歳月をみましたが、この間、会館のあるべき姿に

ついて、市民各層のご意見を拝聴しつつ、総工費25億1,000万円を投じて、近代建築の粋を集めた多面的利用のできる総合文化施設といたしました。

今後、この会館が市民の皆様方によって文化・芸術を生みだす泉として有効に活用され、豊かな市民文化の創造に役立つよう切に念願する次第でございます。

文化の発展にひと役



鳥栖市議会議長 井上吉治

鳥栖市民にとって長年の懸案であった市民文化会館と中央公民館が、いよいよ開館の運びに至りましたことは、まことに喜ばしいことであります。

本市は、市制施行以来、企業誘致と都市基盤の整備に務め、新しい都市づくり、着々とその成果を上げつつありますが、これといった文化施設がなく、市民のみなさんにたいへんご不便をかけてま

いりました。これからはこの市民文化会館を中心に、多くの文化活動が展開され、市民の文化・教養の向上と社会福祉の増進に、大いに貢献するものと確信しております。

両館の建設に当たって、各方面からお寄せくださいました温かいご援助、ご協力に対し、心からお礼を申し上げまして、あいさついたします。

市民文化会館 のごあんない

■床面積■

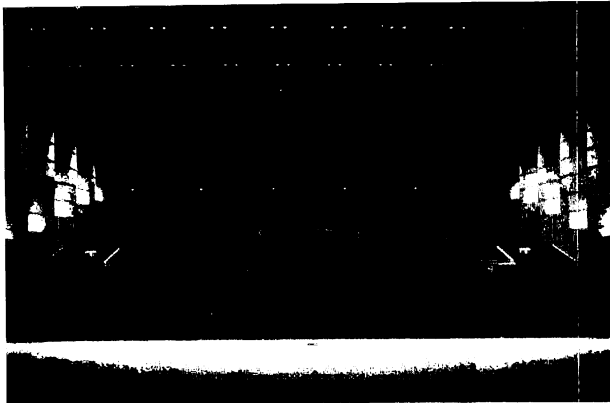
地下1階	451.9 ^{平方メートル}	倉庫、機械室など
1階	2,554.7 ^{平方メートル}	舞台、楽屋、事務所、ロビーなど
2階	813.2 ^{平方メートル}	リハーサル室、客席調光室、音響室など
3階	892.1 ^{平方メートル}	練習室、客席調光室、投光室など
4階	168.3 ^{平方メートル}	
計	4,880.2 ^{平方メートル}	

- 大ホール…1,518席(固定席1,374席
可動席130席、車いす席10席、母子席4席)
- 舞台…間口20m、奥行15m、高さ8.5m

- オーケストラピット…78.5平方m
- 楽屋…4室(洋室38.0平方m、同①19.7平方m2室、和室23.5平方m)
楽屋事務室11.4平方m、浴室2室
- リハーサル室…3室(①57.5平方m(可動間仕切)平方m②102.9平方m)
- 練習室…3室(①57.5平方m2室、②102.9平方m)
- 音響室…18.2平方m
- 調光室…18.2平方m
- 投光室…2室(各室18.2平方m)
- 映写室…22.2平方m
- ロビー(ロビー)…532平方m



▶舞台から見た大ホール



◀ロビーと談話コーナー



◀市民ホールと事務室

ご利用ください 一般の方は 7月21日から

●市民文化会館の使用料●

- ▶受付時間◀
開館日の午前9時から午後5時まで。
- ▶使用の申込み◀
申込みには、責任者の方が必ず来館し、事務室で所定の申請書によりお申込みください。(印鑑が必要です)受付は、使用日の6か月前から受け付けます。電話などでの申込みは受け付けません。
- ▶申請書の内容◀
●具体的な催しもの内容や使用目的
●使用の年月日と時間(会場の準備などから後たなづけまで要する時間を含む)
●参集人員 ●入場料などの有無と金額
●責任者の住所、氏名と捺印など
- ▶開館時間◀
午前9時から午後10時まで。
- ▶休館日◀
●毎週火曜日(ただし、当日が祝日である場合は、その翌日です) ●12月29日から1月3日まで(年末年始) ●8月15日(お盆) ●その他、必要に応じて臨時に休館することがあります。

- ▶使用料◀
使用料は、別記のとおりです。料金は前納してください。
- ▶使用許可の制限◀
次の場合は、使用の許可はできません。
●公の秩序や風紀をみだすおそれがあると認められるとき。
●施設や附属設備を損傷するおそれがあると認められるとき。
●その他管理上支障があると認められるとき。
※同一の利用者の方で、引続き7日を超える使用および定期曜日や日時を指定して、独占的に使用する場合は、別途お申し込みください。
- ▶使用前の打合わせ◀
ホールを使用する方は、催しものを円滑にするため、使用日の7日前までに舞台や照明、音響、冷暖房装置などの必要事項について打合わせを済ませてください。その際、プログラムや進行スケジュール表などをご持参ください。

区分	午前9時から	午後1時から	午後6時から	午前9時から	午後1時から	午前9時から	延長または繰り上げ1時間当たり
	正午まで	午後5時まで	午後10時まで	午後5時まで	午後10時まで	午後10時まで	
大ホール	入場料等を徴収しない場合	11,000円	16,000円	22,000円	27,000円	38,000円	49,000円
	1,000円未満の場合	22,000円	33,000円	44,000円	55,000円	77,000円	99,000円
	1,000円以上の場合は営利、営業、宣伝等を目的とする場合	33,000円	49,000円	66,000円	82,000円	115,000円	148,000円
	入場料等を徴収する場合	33,000円	49,000円	66,000円	82,000円	115,000円	148,000円
1日曜日、休日	入場料等を徴収しない場合	15,000円	22,000円	29,000円	37,000円	51,000円	66,000円
	1,000円未満の場合	30,000円	44,000円	59,000円	74,000円	103,000円	133,000円
	1,000円以上の場合は営利、営業、宣伝等を目的とする場合	44,000円	67,000円	89,000円	111,000円	156,000円	200,000円
	入場料等を徴収する場合	44,000円	67,000円	89,000円	111,000円	156,000円	200,000円
談話室	練習室(各①・②)	400円	500円	600円	900円	1,100円	1,500円
	〃(③)	800円	1,100円	1,400円	1,900円	2,500円	3,300円
	リハーサル室	1,000円	1,500円	2,000円	2,500円	3,500円	4,500円
	楽屋(①)	500円	600円	700円	1,100円	1,300円	1,800円
	〃(各②・③)	400円	500円	600円	900円	1,100円	1,500円
	〃(④)	700円	800円	900円	1,500円	1,700円	2,400円
	浴室(1室当たり)	800円	800円	800円	800円	800円	800円
楽屋事務室	400円	500円	600円	900円	1,100円	1,500円	

家族そろってお出かけください

市民文化会館・中央公民館落成記念行事のご案内



市民文化会館と中央公民館の落成を記念して、別記のように多彩な催しものが行われます。市民みなさんの多数のご来場をお待ちしています。

(敬称略)

月日	曜	催しもの内容	時間	会場	入場方法
7月9日	金	○落成記念式典○初舞 ○こけら落し ●常盤津…泉徳喜恵 ●長唄…泉徳志恵 ●長唄…藤間榮志郎 ●民謡 ●小倉祇園太鼓 (午後4時から午後5時) (お楽しみがあります)	午後1時～ 同4時	会館大ホール	招待者(ただし、こけら落し(午後2時から)からは、一般の方も入場できます。なお、席数に制限があります。)
10日	土	○学校音楽祭 ●ピアノ演奏 松田知子(地元出身ピアニスト) ●ミュージックフェスティバル ●鳥栖音楽連盟加盟の10団体のみなさん	午後1時～ 同5時 午後1時～ 同9時	会館大ホール 公民館ホール	ご自由どうぞ
11日	日	○市民芸能祭 ●洋舞 ●三味線 ●尺八の演奏 ●真美体操 ●パントマイム ●さんこうらのほか ●村田町・神辺町の獅子舞 ●本通防太鼓 ●日本舞踊	午前9時～ 午後5時	会館大ホール	ご自由どうぞ
12日	月	○文化講演会 ●講師 広中平祐(理学博士、文化勲章受賞者)	午後2時～ 同4時	会館大ホール	ご自由どうぞ
13日	火	○NHK交響楽団演奏会 ●演奏(指揮) 秋山和廉(バイオリン) 徳永二男(第2楽) NHK交響楽団 ●曲目 歌劇「ド・ジョヴァンニ」序曲、バイオリン協奏曲、短調作品64ほか	午後6時～ 同8時	会館大ホール	入場券が必要で、全て指定席です。(ただし、佐藤ラジオ電気商会などで、前売券が発売されています。)
15日16日	木金	○館内見学日	午前10時～ 午後4時	全館	係員の指示に従ってください。
17日	土	○映画鑑賞会「泥の河」 ○鳥栖高校演劇部発表会「冒険者達」	午後1時半～ 同4時半(上映) 午後6時半～ 同8時半 午後2時～ 同3時	会館大ホール 公民館ホール	入場整理券(大人200円、高校生以下100円)が必要です。 ご自由どうぞ
18日	日	○鳥栖民舞発表会 ●原 五月ほか60人 ○グランプリコンサート ●高永幸純ほか5人	午前10時～ 午後6時 午後1時～ 同5時	会館大ホール 公民館ホール	ご自由どうぞ ご自由どうぞ
19日	月	○市民に送る音楽の夕べ ●久留米音協合唱団 ●久留米音協ジャズオーケストラ	午後7時～ 同8時半	会館大ホール	ご自由どうぞ
20日	火	○文化講演会 ●テーマ「心の健康と身体の健康」ほか ●講師 池見西次郎(九大名誉教授)、山下文雄(久大小児科教授)	午後6時半～ 同9時半	公民館ホール	ご自由どうぞ
26日	水	○子ども劇場(劇団二月) ●ぐうたら王とちよこま女王	午後6時半～ 同8時20分	会館大ホール	入場整理券(200円)が必要です。
30日	金	○青少年芸術劇場公演「白鳥の湖」	午後2時～ 同5時10分	会館大ホール	満14歳から満19歳までの青少年が対象です。料金はありません。
8月1日	日	○市民参加シンポジウム ●テーマ「鳥栖銅鑼と2000年前の西日本」 ●講師 松本清張(作家) ほか	午前9時半～ 午後5時	会館大ホール	ご自由どうぞ(ただし、パンフレットは1部1,000円で販売されます)

※ 作品展示会(書道、美術、日本画) 日時: 7月9日～10日午前9時から午後5時まで 会場: 市民文化会館ホワイエ(1階ロビー)



ありがとう
ございます

- ▲大同工務店 20万円
- ▲鳥栖郵政会 1万3,000円
- ▲カッパ座友の会鳥栖支部 10万円
- ▲平川孝俊(市内藤木町) 10万円
- ▲紫村 寿(市内鐘田町) 10万円
- ▲故永瀬久雄(市内本通町) 10万円
- ▲まつり鳥栖実行委員会 8万4,703円
- ▲篠原茂一郎(市内今泉町) 5万円
- ▲紫村 實(市内鐘田町) 5万円
- ▲鳥栖・三養基地区同盟 5万円
- ▲泉徳喜恵(市内萱方町) 5万円
- ▲鳥栖「アンナよ木からおいでこい」を
観る会 3万円
- ▲鳥栖民踊クラブ 3万円
- ▲宮崎タツ(市内神辺町) 2万円
- ▲古賀二郎(東京都小平市) 2万円
- ▲喫茶「もちの木」(佐藤神明) 1万7,000円
- ▲内田鹿雄(市内曾根崎町) 1万6,789円
- ▲岡本産業 50万円
- ▲映画「翼は心につけて」鳥栖上映を成
功させる会 1万円
- ▲笠井紀夫(市内京町) 5,000円
- ▲高木勝造(市内袖比町) 2万円
- ▲プリヂェストーンタイヤ㈱ 2,500万円
- ▲佐賀銀行 1,000万円
- ▲鳥栖ライオンズクラブ 500万円
- ▲九州電力㈱ 300万円
- ▲鳥栖養基ライオンズクラブ 200万円
- ▲フランスベッド㈱ 200万円
- ▲三養基鳥栖地区医師会 150万円
- ▲鳥建会 100万円
- ▲榎太田種鶏場 100万円
- ▲日清製粉㈱ 100万円
- ▲福岡銀行鳥栖支店 100万円
- ▲江上産業㈱ 100万円
- ▲ニッカウキスキー㈱ 80万円
- ▲西日本相互銀行鳥栖支店 70万円
- ▲オリエンタルコンクリート㈱ 50万円
- ▲日本エタニットパイプ㈱ 50万円
- ▲北九州コカ・コーラボトリング㈱ 50万円
- ▲九州積水工業㈱ 50万円
- ▲福岡相互銀行鳥栖支店 50万円
- ▲コニシ㈱ 30万円
- ▲西日本電気鉄工㈱ 30万円
- ▲イカリソース㈱ 30万円
- ▲筑邦銀行鳥栖支店 25万円
- ▲佐賀相互銀行鳥栖支店 25万円
- ▲労働金庫鳥栖支店 22万円
- ▲大栄テレホンサービス㈱ 20万円
- ▲佐賀信用金庫鳥栖支店 20万円
- ▲鳥栖信用組合 10万円
- ▲山津善衛(東京都杉並区高井戸) 3万円
- ▲鳥栖子供劇場 1万5,000円
- ▲婦人教養講座受講生43人 1万円
- ▲鳥栖ロータリークラブ 20万円
- ▲杉町パレ-父母の会 1万円

57年5月31日現在

(敬称略、順不同)

〈市民文化会館へ〉

- ▲大和ハウス㈱ 2,500万円
- ▲レンゴー㈱ 410万円
- ▲市文化連盟 312万1,500円
- ▲キュービー㈱ 570万円
- ▲久光製薬㈱ どん帳
一張(2,800万円相当)および220万円
- ▲笠井三郎(市内大正町) 120万円
- ▲辻哲(福岡市博多区立花寺) 100万円
- ▲九州松下電器㈱ 80万640円
- ▲プリヂェストーンサイクル㈱ 303万5,000円
- ▲鳥栖青年会議所 50万円
- ▲鳥栖倉庫㈱ 40万円
- ▲永瀬一郎(市内本通町) 30万円